

東京クリニック

医薬品情報

TEL 03-5287-5532

Web <http://www.tokyo-clinic.jp>

Mail info@tokyo-clinic.jp

2003年 7 月改訂(第2版、自主改訂)

1998年10月改訂(新様式第1版)

貯 法 : しや光・気密容器
使用期限 : 容器、外箱に表示

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	(61AM)1165
薬価収載	1986年10月
販売開始	1986年10月

■ 26 ■

漢方製剤

ケイ シ カ リュウ コツ ボ レイ トウ

ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)

【組成・性状】

組 成	本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス3.25gを含有する。 日局ケイヒ.....4.0g 日局リュウコツ.....3.0g 日局シャクヤク.....4.0g 日局カンゾウ.....2.0g 日局タイソウ.....4.0g 日局ショウキョウ...1.5g 日局ボレイ.....3.0g	
	添加物	日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖
性 状	剤 形	顆粒剤
	色	灰かつ色
	におい	特異なにおい
	味	甘味と辛味
	識別コード	ツムラ / 26

【効能又は効果】

下腹直腹筋に緊張のある比較的体力の衰えているものの次の諸症：
小児夜尿症、神経衰弱、性的神経衰弱、遺精、陰萎

【用法及び用量】

通常、成人 1 日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1 重要な基本的注意

- (1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2)本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- (3)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

2 相互作用

併用注意(併用に注意すること)

薬 剤 名 等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(1)カンゾウ含有製剤 (2)グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパシーがあらわれやすくなる。 (「重大な副作用」の項参照)	グリチルリチン酸は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。

3 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

(1)重大な副作用

- 1)偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察(血清カリウム値の測定等)を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- 2)ミ